

様式 1

教 科
音 楽

種 目
器 楽

調 査 項 目	着 眼 点
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 器楽・創作・鑑賞の活動を題材として構成する上での指導内容の学年間及び学年内の系統性・発展性</li> <li>・ 器楽による表現のよさを味わうために、感じ取ったことや考えたことなどを、言葉を用いて表す主体的な活動の取り上げ方</li> <li>・ 器楽の活動において、自分の求める表現にするための問題解決的な学習活動の取り上げ方</li> <li>・ [共通事項] の取り上げ方</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習意欲を喚起し、楽器の魅力を十分に引き出す教材の取り上げ方</li> <li>・ 楽器の基礎的な奏法を身に付けることができる学び方</li> <li>・ 音楽と生活との関連を図った内容の取り上げ方</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 和楽器を用いた学習の取り上げ方</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽譜、文字、写真、図、絵等への配慮</li> <li>・ 紙質や製本の状態</li> <li>・ 巻頭や巻末の資料、目次等の利便性</li> </ul>